



南条っ子

学校だより 第46号

令和元年 12月6日

自分の命を守るために ～避難訓練～

避難訓練を行いました。地震から火事が発生したという想定で行いました。子ども達の命を守るために、職員がどのように行動すべきかを訓練するとともに、子ども達自身が、自分の命を自分で守るために最善の行動がとれるようにするためにも行われます。災害時には防災情報も流れますが、その情報を得るための行動、得た後に自分で何ができ、どのように行動することができるのか、そして行動に移せるようにするまでが防災教育と考えています。



今年は台風や大雨等の災害が多かった年です。今回の避難訓練の10数分後には本当の地震が起こり、避難訓練の直後に、再度避難するという事もありました。ぜひご家庭でも「その時」が来ないことが一番幸せですが、もし遭遇した時には、どのような行動をとることが良いのか話し合ってみてください。



もうすぐお正月、しめ縄作り！

社会福祉協議会の方々に教えていただきながら、5年生と6年生がしめ縄と正月飾りを作りました。今年度で南条小学校が閉校となるため、最後のしめ縄・正月飾り作りでした。正月飾りは、松葉や干両、稲穂などを上手にレイアウトしながら作っていました。昨年度の経験がある6年生は上手に仕上げていました。5年生にとっては、しめ縄を作るには相当な力があるので、おじいさんやおばあさんに手伝ってもらいながら作っていました。



社会福祉協議会の方々は、藁をすいたり、会場の準備をしたり、同じ本数ずつの藁束を作るなど、午前中からご協力いただきました。また、午後の体験でも、しめ縄作りの模範を見せていただいたり、子ども達にアドバイスをいただいたりと一日中お世話になりました。



この行事も、平成9年から13年までの「竹ぼうき作り」から始まり、平成14年から今年度までの18年間続いてきたしめ縄作りです。その20年以上にもわたる行事が幕を下ろしました。これまで、ご協力をしていただきましたこと、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

